

たんぽぽ組だより 11月号

ことり保育園平成 28年 11月18日 担当:石田

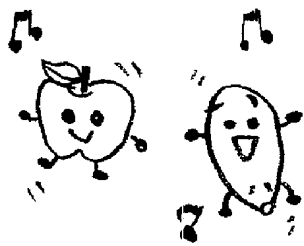
朝と夜の冷え込みにむしむしと冬が近づいていることを感じさせる今日この頃、そんな寒さにも負けず、子ども達は元気いっぱいです。

先日はお忙しい中、保育参観にご出席いただきありがとうございました。4月とは違った様子を見られたことと思います。

最近こんなことがありました。ある子が「先生、「まいごのおまわりん」読んで」と言うので、登場人物がまいごになる絵本をいくつか出して見てもらうと、「これ」と指差したのが、

「いぬのおまわりん」(作者:いとうしのぶ/出版社:ひさかたキルド)でした。確かにまいごの子とおまわりんが出てきますが、題名の覚え方がユニークで子ども達の感受性の豊かさを感じられる一場面でした。

また、遊び方にも変化が見られ、以前は同じ遊びでも、同じ物を一人一つずつ作って遊んだりする「平行遊び」が多かったのですが、戸外遊びをした際、一つのボールに対して「一緒に遊ぼう」と言て二、三人のグループで遊ぶ姿が見られました。それに伴いトラブルも起こりすが、成長を見守りながら一人ひとりに合った援助をする事で、友だち関係を深め、関わり方を身に付けられるように西己慮していきます。



・お矢口らせ。～・～・～・
・給食後のうがいを始めますので。
・コップと巾着袋に記名をし
・お持ちください。
・～・～・～・～・